

山口県水産研究センター研究報告第2号 (2004年3月)

| タイトル | 著者 | ページ |
|---|---|---------|
| 山口県周防灘海域における最近30年間の水温変動 | 和西昭仁 | 1-6 |
| 山口県大島水道域における小型エビ類幼生の加入 | 檜山節久・木村 博・安部謙 | 7-13 |
| コシナガ <i>Thunnus tonggol</i> とクロマグロ <i>Thunnus thynnus</i> の幼魚期における形態的差異 | 小林知吉 | 15-18 |
| 山口県日本海産クロマグロ <i>Thunnus thynnus</i> への <i>Didymocystis Wedli</i> の寄生状況 | 小林知吉 | 19-21 |
| 日本海南西海域産イトヨリダイ <i>Nemipterus virgatus</i> の性比 | 小林知吉 | 23-25 |
| ホソトビウオ <i>Cypselurus hiraii</i> Abe の資源生物学的研究 | 河野光久 | 27-76 |
| 日本海南西山口県沿岸域における近年のケンサキイカの資源生態と漁業実態の特徴的变化 | 河野光久・齋藤秀郎 | 77-85 |
| 1998～2002年の山口県日本海沿岸域における魚群分布 | 河野光久・渡辺俊輝・繁永裕司 | 87-94 |
| 山口県日本海沿岸域に出現する春季の流れ藻とそれに付随する稚魚 | 河野光久・齋藤秀郎 | 95-99 |
| 人工生産および天然産アサリの性比 | 松野 進・中野義久・天社こずえ | 101-104 |
| 配合餌料投与により屋内水槽で飼育したクルマエビの成熟 | 松野 進・吉松隆司 | 105-112 |
| 山口県榎野川河口域で採集されたカイガラアマノリ：2, 3の性状と養殖試験 | 宮後富博・安成 淳 | 113-116 |
| クルマエビ受精卵のヨード消毒によるPAVの予防 | 桃山和夫・谷村利克 | 117-123 |
| 日本海山口県沖で漁獲されたクロマグロに寄生していたダイデイモゾーン数種 | 桃山和夫・小林知吉 | 125-132 |
| 山口県日本海沿岸域に沈設された間伐材魚礁の効果に関する研究—I 宇田郷沖に沈設された間伐材魚礁の効果及び耐用年数 | 河野光久・渡辺俊輝・吉岡貞範・繁永裕司 | 133-138 |
| 山口県日本海沿岸域に沈設された間伐材魚礁の効果に関する研究-II 野波瀬地先に沈設された間伐材魚礁の魚類蝟集効果及び耐用年数 | 河野光久・渡辺俊輝 | 139-143 |
| 山口県日本海沿岸域に沈設された間伐材魚礁の効果に関する研究-III 小串沖に沈設された間伐材魚礁の魚類蝟集効果及び耐用年数 | 河野光久・渡辺俊輝・山本健也 | 145-150 |
| 山口県瀬戸内海における魚価動向とその類型化 | 木村 博 | 151-157 |
| 抄 録 | | |
| 山口県沖合海域における地衡流近似 | 渡辺俊輝 | 159 |
| 山口県萩市沖の表面水温変動 | 渡辺俊輝 | 160 |
| 対馬海峡蓋井島で観測された内部潮汐の特徴 | 千手智晴・渡辺俊輝 | 161 |
| 台風によって引き起こされた山陰沿岸水温の急低下現象 | 千手智晴・渡辺俊輝 | 162 |
| 日本海山陰沿岸水温にみられる十年スケール変動 | 千手智晴・渡辺俊輝・繁永裕司 | 163 |
| | Atsuhiko Isobe, Mitsuru Ando, Toshiteru | |

| | | |
|---|--|------------|
| <p>Freshwater and temperature transport through the Tsushima-Korea Straits (対馬—韓国海峡を通過する淡水及び熱量)</p> | <p>Watanabe, Tomoharu Senju, Shigehiko Sugihara, and Atsuyoshi Manda (磯辺篤彦・安藤 充・ 渡辺俊輝・千手智晴・杉原 滋彦・万田敦昌)</p> | <p>164</p> |
| <p>対馬海峡周辺域における近年の海況変動特性と漁況について</p> | <p>渡辺俊輝・吉田幹英・秋本 聡・廣田健一郎</p> | <p>165</p> |